

1 研究主題

情報社会に主体的に生きる力を育む教育の研究と実践
－教育の情報化の推進を通して－

2 研究の充実に向けて

- (1) 電子黒板機能内蔵のプロジェクト活用
- (2) Web カメラやタブレット端末、デジタルビデオを活用した授業実践
- (3) ネットワーク上のルールやマナー等の情報モラルの育成
- (4) 校務の情報化の推進と活用

3 情報教育委員会情報教育研修会の参加

- (1) 期日 平成 27 年 8 月 4 日 (火)
- (2) 会場 宇和島市立明倫小学校
- (3) 内容 ① 研修 1 実践事例発表「ICT を積極的に活用した体育学習の研究と実践」
「タブレット端末等の活用について」
「思考し、表現し、協動的に学びあうタブレット端末の活用」
② 研修 2 タブレット端末を使った模擬授業
③ 研修 3 業者から学ぶプレゼンテーション
④ 研修 4 ワークショップ「タブレット端末を使った協動的な学び」

4 成果と課題

- (1) 情報教育研修会に参加してタブレット端末を活用した授業展開について学ぶことができた。実際に活用している小・中学校の実践事例を見ることで、具体的な操作方法や活用方法を知ることができた。新居浜市では電子黒板機能内蔵のプロジェクトを活用した授業が多く展開されている。視覚的にわかりやすい授業だけではなく、ICT 機器が児童・生徒にとって思考し、表現し、協動的に学びあうことができるものになるように使用していくことの大切さについて改めて考えることができた。

タブレット端末の便利さ、児童・生徒にとって理解力を高めるための有効な使用方法について学ぶことができた。タブレット端末を活用することで、教室の中だけに限らず、様々な場所を移して学習できる方法が分かった。

- (2) タブレット端末については台数が限られており、教員の自己負担で授業に活用しているという現状も見受けられる。各学校における ICT 機器の充実が一つの課題であると考えられる。また、今ある機器を活用して、できることを見つけていく、実践していくことが大切である。

情報管理についての研修や、上記に挙げた情報機器の有効な活用方法についての研修をより深めていくために、情報教育主任会や学校ポータルサイト「ミライム」を活用して情報交換をしていく必要がある。